

日野稲門会報

第27号

日野稲門会
ホームページ
http://www.hinotomonkai.org/
★
〔事務局〕
日野市南平1-34-11-402
生川方
☎042-593-7290
事務局長：生川 博
編集責任者：高橋 敏夫

《ご挨拶》

これまで以上に
情報交換を活発に

日野稲門会々長 小笠原 豊
(40・政経)



平成28年度定例総会に於いて山内治男前会長の後任として会長に選出され早や1年近くになります。日頃は稲門会活動にご理解とご協力頂き有難うございます。昨年の総会は立川グランドホテルで開催され、来賓を含め、出席者46名で行われ、議題は原案通り承認されました。その後講演に移り、会員の青木孝則氏によるテーマ「日野市で快適に生活する方法」は具体的で中身の濃い提案で有りました。引き続き隣の会場で懇親会を催し「日野混声合唱団」によるコーラスが始まると会場は盛り上がりピークを迎えました。今年度の総会は講演者も決まり、又、懇親会では早大ギタークラブOBの演奏を予定しておりますので会員多数のご参加をお待ちしています。さて稲門会役員の活動の柱になる4部会(同好部会、交流部会、



昨年の総会会場風景
(立川グランドホテルにて)



懇親会での日野混声合唱団コーラスで
会場が盛り上がる

を非「活用下さい。そして近隣稲門会との交流は今後益々発展し、大学校友会との接点は多様になります。新体制の中、会員の皆様と一緒に頑張って邁進し、ご支援、ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。

「見える化」を計り会員への情報伝達、情報交換をこれまで以上に進めて行きたいと考えています。そこでホームページに両方向情報交換ツールとして新たに「掲示板」を作りましただけで

稲門祭 NEWS

「稲門祭」は、ホームカミングデーと同じに行われる、校友が母校で楽しむことができる祭典です。校友の音楽祭、講演会、パレードなどのイベントや模擬店などで賑わいます。どなたでも参加できますので、ぜひお出かけください。

《とき》10月15日(日) 12時～
《ところ》早大早稲田キャンパス

日野稲門会では、今年も魅力あふれる稲門祭記念品を事前販売しています。この収益金の全額が、校友会奨学金になります。皆さんの温かいご支援をお願いいたします。

【問い合わせ先】生川 ☎090-5302-2775

■新会員募集■

日野稲門会では、新会員を募集しています。皆さんの知り合いの校友で、また当会に入会されていない方々に、同好会や総会への参加を呼びかけ、お誘い合わせのうえ、お出かけください。入会を希望される方は、事務局または各同好会の幹事までご連絡ください。
【年会費】3千円
【入会金】無料

第38回 総会・懇親会のご案内

- 日時 平成29年6月18日(日)
午前11時より
(受付 午前10時30分より)
- 会場 立川グランドホテル
(立川市曙町2・14・16)
立川駅北口より2分
☎042・525・1121(代表)
- 会費 6千円(会場で徴収)
《第1部》総会(11時より)
・会長挨拶(小笠原 豊)
・来賓挨拶(早稲田大学)
主な議題
①平成28年度事業報告・会計報告
- 《第2部》講演(12時より)
・講師 村山 友宏氏
(日野稲門会会員)
・演題 「ウォーキング運動 50年のぶっちゃんけ断」
- 《第3部》懇親会(13時より)
・乾杯・来賓挨拶
・演奏 早稲田大学
ギタークラブ 稲門会
・新人生歓迎会
・歓談
・校歌

今年度の行事予定

- 5月24日 春のゴルフコンペ
- 5月27日 早慶戦を応援する会
- 6月3日 オール早稲田囲碁祭
- 6月18日 第38回 総会・懇親会
- 9月14日 男の料理同好会
- 9月21日 ハイキング同好会
- 10月6日 稲門会
- 10月15日 秋の収穫祭
- 11月5日 早慶戦を応援する会
- 11月9日 日野荒ぶる会(早帝戦)
- 11月11日 男の料理同好会
- 11月12日 パードウォッチング会
- 11月12日 東京三多摩支部大会
- 11月23日 日野荒ぶる会(早慶戦)
- 11月25日 ハイキング同好会
- 12月3日 日野荒ぶる会(早明戦)
- 12月11日 日野荒ぶる会(大学選手権)
- 12月11日 男の料理同好会
- 1月11日 新春懇談会(第2回)
- 2月18日 男の料理同好会
- 3月8日 パードウォッチング会
- 3月中旬 ハイキング同好会

※日野稲石会は毎月第3土曜日に、歌う会は毎月第1水曜日に、テニス同好会は毎週火曜日に、スキー同好会は1月と2月(日)は未定に源氏物語を読む会は毎月最終木曜日(原則)に開催されます。

※各日程は、変更される場合があります。

※総会は、原則として、毎年6月第3日曜日の開催です。

同好会だより

各サークル会員の声



吉川 正行
(47・法)

ゴルフ同好会

安倍首相、トランプ大統領のペアムビーチでの会談。密約も多々あることは想像に難くないが、二人の溝は多少埋まったのでは。過去には昭和32年、岸、アイゼンハワーの日米、昭和48年、田中、ヒースの日英ゴルフ外交があり、両国間の潤滑油としての役割をゴルフは担ったのでは。老若男女が対等に競い合え、さらなる長寿社会で健康な楽老生活を送るための体力づくりにも最適なゴルフ。

わが日野稲門会ゴルフ同好会のメンバーは多士済々。学生時代には知り合えなかった方々とも交流を深め、充実人生の糧となる集い。一緒に楽しみながら稲門会の山英樹を目指しましょう！

【幹事】永山 581・1920



スタート前に参加者全員で記念撮影(昨年5月の立川国際カントリー倶楽部にて)

日野稲石会(囲碁)

2年前の五月半ば山崎さんから日野稲門会へのお誘いを受け、生川さんから入会要領を受け取り、六月の総会受付で大高さんから囲碁同好会例会の案内書を手渡され知らぬ間に入会していた。この時私が一番驚いたのは稲門会の人達の繋がりやの強さと緻密さである。会に参加者による対局と全早稲田や周辺稲門会との交流戦が主である。最近が高段者の藤野さんか

荒谷 英幸
(44・工研修)



ら棋力向上の指導も受けている。実は藤野さんの兄上は私の小学校からの親友で、五十数年前に立川高一年生の彼に会っている。囲碁会での再会に人の繋がりを感じた。囲碁では石が繋がると生きる喜びが湧いてくる。囲碁には奥深い人生があるのかと思いついてる。

【幹事】大高 581・5378



斉藤 靖雄
(38・商)

早慶戦を応援する会

早慶戦を同好会の皆と観戦しています。集合して球場のスタンドに上がると応援合戦の最中で、既に気分はワクワク、学生時代です。男性チアリーダーやグリーククラブも壇上で演技をしています。昔、早慶六連戦で勝利した時の感激を思い出します。今、選手はあの頃と同じユニフォームで熱戦を展開し、紺碧の空も響きます。

大きく変貌したのは応援団です。当時の学生は全員制服制帽で黒一色、統率のとれた応援をしていました。今は女子学生が多くなり、チアリーダーで大活躍、派手で楽しいものとなりました。試合後は近くのそば屋で楽しい祝勝会をしています。是非入会下さい。

【幹事】加藤 090・8038・6571



井上 敬三
(34・政経)

男の料理教室

料理は家事労働なのか、趣味ホビーなのか。会員それぞれ心に決めて、隔月の第2木曜日10時多摩平交流センターに集合します。厨房では3班に分かれ、3人の淑女講師から時に厳しく指南されます



宮本 誠二
(48・政経)

テニス同好会

昨年1月、44年間のサラリーマン生活に一区切り付いたことを契機に、日野稲門会に入会しました。そして、健康と体力維持のため、学生時代にかじったテニスを再開しようと思い立ち、テニス同好会の門を叩きました。

当会の会員は13名、年齢、技量、プレススタイル等々は様々ですが、「テニス好き」ということでは皆



高木 洋
(46・工研修)

バードウォッチング会

定年を機に日野稲門会の誘いを頂き入会し、続いてバードウォッチング会に入りました。

3月と11月の年2回、粕谷講師の説明を受け、多摩地区を中心に皆で鳥を鑑賞しながら歩きます。

近年、雑木林の住宅化・浅川等の河川の護岸工事が進む中、野鳥の生態系も変化してきているようですが、それでもまだ身近な地域に毎回30種ほどの野鳥の生息を確認出来るホットしています。声はよく聞くものの野生のウグイスを初めて見たのもこの会に入ってからです。入会後は、遠くの小鳥のさえずり一つにも耳を傾けるようになり、何気ない日々の散歩も何か豊かになりました。

是非皆さまもご参加ください。
【幹事】玉木 584・0592



3月の男の料理教室(3人の女性講師とともに)

【幹事】松島 591・9747



伊東市稲門会
小野 徹
(40・理工)
由美

スキー同好会

1月末の3日間、長野県奥志賀高原スキーに夫婦で参加した。ここは皇太子一家が毎年のように訪れるスキー場で有名。メンバーは会員の永山さん始め学生時代の仲間8名。私は伊東市稲門会員なので、交流会たねと話した次第。前週迄の豪雪が今回は快晴になり高橋幹事引率で志賀高原一帯を素晴らしい景色の下で滑走出来た。宿泊は会員の小田昆虫さんがオーナーのブルーエ。支配人の三輪夫



1月の志賀高原スキー場で記念撮影

妻の心籠った接待と地元の食材を使った料理を堪能した。夕食の前後には全員で部屋宴会最後の締めは恒例の早稲田校歌。コース、ホテル、仲間、すべて良くこの会に大満足で帰りました。

【幹事】高橋 591・6811



野尻 明美
(38・工研修)

ハイキング同好会

山には登るまいと決めていた自分がハイキング同好会に参加したきっかけは定年後のぬれ落ち葉対策として無手勝流で始めた「水筆ペンによる淡彩スケッチ」でのモニターとして山のスケッチを楽しむためであった。

山を歩くと現役時代の生業が顔を出し断層が見えたり、トンネル工事での環境破壊が見えたり、これを技術的スケッチで表現した。挙句の果て、「水彩スケッチと一〇の活用術」や国家プロジェクトである立川断層研究を否定するスケッチ論文「立川断層 本当にあるのか？」を上梓し、家庭内平和と耐震や環境意識向上の一助になったのではと自負している。

【幹事】高田 586・4346



圏央道八王子城跡トンネル上の巨木の倒木 (筆者 画)



柿澤 繁
(45・社会学1期生)

日野荒ぶる会 (ラグビー)

昨春秋「日野荒ぶる会」の行事に初めて参加しました。田園ラグビー資料館での「元全日本代表ラガーを囲む懇談会」でした。参加者は9人でしたが、その中にご夫



鷹尾 清文
(38・文)

歌う会 (カラオケ)

何故カラオケなのか

平成22年3月から始めたカラオケは今では月3〜4回楽しむようになった。平成26年12月末、現在の歌唱曲数は733曲だ。同じ曲は2回歌わない方針で臨んできた結果だ。老化防止で始めたカラオケだが、調べて見ると、ストレス発散、腹式呼吸で脳の活性化、認知症の予防、デュエットで若返り等大変な効果がある。

自分は音痴だと思っている人がいるが音痴は練習すれば治るのだ。毎日歌っていると声が次第に太くなり響きもよくなる。カラオケは

妻で参加された方がおり、早稲田の試合は全部観戦しているとのこと。私より「ラグビーオタク」がいたと感心しました。

「ラグビーオタク」で負けないのは、これまでに英国・豪州・ニュージーランドとラグビーWカップを3度、現地で観戦しました。私のラグビー歴は、都立校でほんの2年余「ラグビーで青春」をすごしました。思い出は「関東大会」に出場したことです。

2年後は、いよいよラグビーWカップは日本開催。早稲田出身の日本代表が、ひとりでも多く選ばれるよう期待だけは膨らみます。

【幹事】杉本 583・6101

毎月第一(水)正午から16時まで、川崎街道沿いの三沢西交差点の近く「駅」で行っている。現在5〜6人の仲間を募集している。一度遊びに来てほしい。

【幹事】早川 593・4871

◆麻雀同好会発足のご案内

麻雀は現在では健康麻雀と称して賭ける事無く女子を含む高齢者を中心に各地域稲門会で盛況に開催されています。日野稲門会ではこの度、麻雀同好会を発足することになりました。開催日、場所、ルールは現在検討中です。参加を希望される方は左記にご連絡下さい。

【幹事】上田実 080・93408888

源氏物語を読む会

月一回、多摩平ふれあい館に二十名ほどのメンバーが集まり、久保貴子先生より「源氏物語」の講義を承るようになって早一年がたちました。久保先生のお話は古典への専門性とユーモアに満ち、源氏物語の土台となった平安朝の文化の本流をいきいきと語ってくたさいます。いつも一時間半があったという間に思えます。

現在は「帯木」を読み進んでいるところ。千年の時の流れの中、人々の生活習慣や形態は大きく変化しても、感情・心情の面はそう変わらないのでは、などと考

小林 知子
(57・文)



どうぞ、一人でも多くの方がメンバーに加わってくださるよう。【幹事】玉木 584・0592



多摩平交流センターでの講義風景

■会員だより

米、国立公園紀行

高橋 英子 (32・教育)



アメリカ国立公園の旅は野趣に富んだ自然派好みと云えます。その魅力は思いたす度に昂奮します。かつて、サンタフェ、モニュメントバレー、キャピタルリフ、プライスキヤニオン、ザイアン、レニア山等奇巖岩稜、原生林、砂漠山岳地帯を踏みしめた感触は忘れられません。今回は三州に跨るイエローストーンを取り上げます。



オールドフェイスフルの間歇泉

九月、家族三名、撮影を兼ねた2週間の車の旅。シアトルから目的地ワイオミング州まで往復走行距離四千キロ。撮影機材、米、炊飯器を車に詰め出発。手製のおにぎりは大いに胃袋の癒しになりました。

途中二泊し、三日目、園の北入口に到着、世界初の国立公園イエローストーンは自然環境や野生動物、植物生態系が保護された大な公園です。園内は車で移動し、アーティストポイントのトレイルでトレッキングし、野生動物、鳥類、昆虫、温泉、果てしなく広がる草原、森林エリアを満喫します。深い谷底の対岸に屹立する岩壁から一秒間一立方メートルの水量が落下する豪快な滝。園内一週間の滞在では全周廻りません。宿舎の周辺にも野生エルクが屯し、立派な角の雄は沢山の雌を従え得意気。エルクは銀色の物体に敵意を持つらしい。蛇行する河辺で冷水と九十



丸太組の4階建てロッジで

度の熱湯が混合し神秘的なエメラルドグリーンが美しい。地熱で温まった平原では遥か彼方までバイソンの群が点在する長閑な眺望。がひとたび、バイソンの行列に出会うと暫く車は進めず。動物優先の世界となる。

園内で人気の圧巻はオールドフェイスフルの間歇泉は見事。周期的に数十メートルの水蒸気が炸裂し、空気を震動させる壮観さ。この近くに時代物の巨大なロッジがあり、宿泊予約は一年前から。建物は丸太組の四階建て、中央が吹き抜け、木の階段と回廊から見る階下のホールに大暖炉に太い丸太がくべられ、柔らかな暖かさが気持ち良い。さて帰路は村々で数泊を要し、無事シアトルへ帰還。

百間は一見に如かずの旅を元気に挑戦出来るのも稲門会ハイキングの仲間と脚腰を鍛えた賜物と感謝している次第です。

《第18回》収穫祭

(芋掘り会) 実施

昨年10月15日、日野市神明の農園で開催されました。絶好の秋晴れの下、会員とその家族40名が参加しました。それぞれ割り当てられた場所で、家族そろって約1時間にわたり、さつま芋と里芋掘りを楽しみました。

続いて、収穫したさつま芋の「重さコンテスト」が行われました。最後は、お菓子を食べ、お茶を飲みながら、芋掘りの体

◆新春懇談会開催さる

2月19日午後1時30分より、日野市平山交流センターで、20名の会員が参加して、第1回の新春懇談会が開催されました。初めに、小笠原豊会長から会の趣旨説明があったあと、宴会が始まりました。出席者全員のスピーチと同好会の活動報告に続いて、ビンゴゲームで盛り上がりました。最後は、紺碧の空、校歌を歌ってから、次回での再会を約して散会しました。



新春懇親会出席者の集合写真

◆「多摩川・浅川クリーン作戦に参加」

当会は、ボランティア活動の一環として、4月23日に行なわれた「多摩川・浅川クリーン作戦」に参加しました。これは、河川の環境保護と美化の推進を目的とした、日野市が主催する運動です。当日は、当会員20名が、午前9時過ぎに一番橋に集合し、約1時間にわたり、浅川両岸の清掃活動を行いました。



クリーン作戦に参加した稲門会員

◆「三多摩支部大会」のご案内
今年度の東京三多摩支部大会が、西東京稲門会と小平稲門会を主幹稲門会として開催されます。
日時 11月12日(日曜日)
会場 早稲田大学 大隈講堂大講堂
詳細は、別途ご案内します。

◆会員の動き

【新入会員】

- 野頭 泰史 昭46 政経・経済
- 渡邊 秀弘 昭57 法学
- 南 正隆 昭59 工研修・電気
- 峰岸 零 学生 教育・数学

【退会会員】

- 高山 利忠 山岸 豊知
- 大塚城次郎 真砂 太郎
- 江尻 一征 山田 佳夫



割り当てられた場所での芋掘り